

平成21年度 第33回全日本少年サッカー大会 千葉県大会

社団法人 千葉県サッカー協会第4種委員会

Cブロック					Dブロック						
上段=ブロック	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	4日目	3日目	2日目	1日目	上段=ブロック	
下段=活動都市	4月29日	5月3日	5月10日	6月7日	6月14日	6月7日	5月10日	5月3日	4月29日	下段=活動都市	
C1	2 松戸市 松戸FC	73		10		開会式 4月26日 千葉ポートパーク 円形芝生広場 10時受付 11時開始	108 船橋市 船橋FC	4		4 船橋市	
	1 中国分利トルウイングスFC	74	0	0			6 0	108	0	2	流山市
	4 市川市 大久保SC	75	1	1			0 2	110	2	4	香澄FC
	7 稲毛区 小中台FC	76	0	0			1 0	111	2	1	浦安ブルーウイングスDOS
	2 松戸市 ラビットキッカーズ	77	2	PK 2			0 1	112	1	7	横橋SC
	6 長生郡 レイソルサッカースクール長生	78	3	4-5 2			2 0	113	0	6	銚子SSS
	3 印西市 印西FC	79	4	1			7 7	114	11	5	FC八千代
	7 美浜区 高浜アローズ	80	b-4 0				0 0	115	0	8	蔵波FC
	2 流山市 ペガサスジュニアFC	81	1	0			3 0	116	1	3	柏エフォートFC
	4 船橋市 高根東SSSオレンジ	82	0	1			0 4	117	PK 4	7	Penya F. C. Barcelona Japan
	7 稲毛区 作草部FC	83	0	0			1 6-7	118	3	4	船橋海神スポーツクラブ
	1 市川市 曾谷SC	84	1	0			0 0	119	0	7	椎の木FC
	5 印旛郡栄町 酒々井FC	85	0	1			2 0	120	0	5	FC根郷
	4 習志野市 秋津SC	86	3	0			0 1	121	1	8	ちはら台SC
	2 松戸市 上本郷SC	87	PK 0	4			0 0	122	0	4	薬円台SC
3 白井市 白井富士FC	88	3-4 0	0		0 2	123	2	3	柏マイティーFC U-12B		
7 花見川区 こてはし台SC	89	b-5 3	0		1 2	124	0	7	柏台JSC ロッソ		
C2	2 松戸市 六実SC イエロー	90	PK 1	0		6日目 6月21日 準決・決勝 白井陸上競技場 ベスト4	125 南市川JFC ブルー	1		1 南市川JFC ブルー	
	7 若葉区 レグルスFC	91	6-5 1	1			0 5	126	5	7	大森SC
	6 東金市 ときがねFC	92	3	4			1 0	127	5	4	船橋イレブン2002
	8 市原市 白幡FC	93	0	0			0 2	128	2	8	長浦SC
	7 美浜区 バディーSC千葉	94	5	2			0 1	129	2	3	我孫子FC
	3 柏市 FCダム	95	0	0			0 1	130	PK 1	7	千城台FC
	2 野田市 FC野田	96	1	0			0 2-3	131	PK 4-3	2	松戸小金原FC
	1 市川市 南市川JFC オレンジ	97	PK 0	3			1 1	132	2	4	東習志野FC
	2 松戸市 松戸旭SC	98	5-6 0	3			0 0	133	0	1	行徳SC
	4 船橋市 ヴィヴァイオ船橋SC B	99	4	1			1 1	134	1	5	FC高津
	5 八千代市 勝田台FC ブルー	100	0	PK 1			2 4	135	4	8	京葉FC
	7 中央区 FCラルクヴェール千葉(W)	101	PK 0	0-3 1			1 0	136	0	3	つくし野SC
	8 木更津市 高柳FC	102	4-3 0	0			0 0	137	PK 2-3	6	FCあさひ
	3 白井市 白井FC ブルー	103	2	2			0 1	138	1	2	常盤平少年SC
	1 市川市 稲荷木少年SC	104	0	0			1 1	139	PK 3-4	1	北浜SSS
2 松戸市 六実SC ブルー	105	PK 0	1		1 1	140	PK 4-3	7	FC若葉 U-12		
7 美浜区 千葉SCU-12	106	b-7 7	5-4 0		6 6	141	0	5	FCポレイロ成田		
5 成田市 三里塚FC	107	0	0		0 0	142	c-3 0	3	柏ラッセルFC U-12		

開催日	ブロック	会場／(担当チーム)	ブロック	会場／(担当チーム)
1日目 (4/29)	b	松戸市主水サッカー場 A (松戸旭SC)	c	浦安少年サッカー場 (浦安ジュニアSC)
2日目 (5/3)	C-1	松戸市主水サッカー場 A (上本郷SC)	D-1	船橋市立薬円台小学校 (船橋FC)
	C-2	松戸市主水サッカー場 B (六実SC)	D-2	フクダ電子スクエア (FC若葉U-12)
3日目 (5/10)	C-1	松戸市千駄堀スポーツ広場 A (松戸FC)	D-1	船橋市立薬円台小学校 (船橋FC)
	C-2	松戸市千駄堀スポーツ広場 B (松戸FC)	D-2	淑徳大学更科グラウンド (FC若葉)
4日目 (6/7)	C-D	船橋市立習志野台第2小学校 (船橋FC)		
5日目 (6/14)	ベスト8	日立柏総合グラウンド(人工芝)	6日目 (6/21)	準決・決勝 白井市陸上競技場

※審判割当は、第1試合は第3試合の両チーム、第4試合は当日の最終試合の両チーム、それ以外は前の試合の終了した両チームが次ぎの試合の審判を担当する。但し、3日目(5/10)からは、第1試合は第3試合、以後は試合の終了した両チームが担当する。尚、ベスト8以降は派遣審判とする。

平成21年度 第33回全日本少年サッカー大会 千葉県大会

社団法人 千葉県サッカー協会第4種委員会

Eブロック				Fブロック								
上段=ブロック		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	4日目	3日目	2日目	1日目	上段=ブロック	
下段=活動都市		4月29日	5月3日	5月10日	6月7日	6月14日	6月7日	5月10日	5月3日	4月29日	下段=活動都市	
E1	4	FC習志野U-12									7	Wings U-12
	8	アトレチコFC									8	CIイレブン
	3	ミナトSC									1	市川BayFC
	7	葛城FC									7	HAMANO JFC
	2	福田少年SC									3	ヴィスポ柏99FC
	5	FCウイングス									4	藤崎SC
	8	子安少年SC									5	よなもとSC
	4	船橋 JYS									8	青葉台FC
	2	まつひだいSC									7	幸スワローズ
	7	FC千葉なのはな JOGO									3	FCアクティブ柏 レッド
	1	FC平田									1	入船少年SC
	3	柏マイティーFC									4	行田西FC
	7	FCラルクヴェール千葉 (G)									7	小倉FC
	8	昭和SC									6	みずほFC
	6	のさかFC									1	見明川SC
4	谷津SC レッド									8	きみつFC	
2	南流山少年SC									3	バリエンテオンセFC	
1	百合台SC									7	都賀ライオンズ	
3	F. C. アミスター									2	エンデバFC	
7	北貝塚FC									6	川上SC	
4	鷺沼FC									1	市川北FC ホワイト	
8	市原東FC									7	花園SC	
5	鷹SC ホワイト									8	FCエルファー木更津	
7	大木戸SC ブルー									1	市川FC	
3	カナリーニョFC セレソ									4	八木が谷北FC	
2	つくしSC									3	湖北台クラブ	
6	美杉FC									5	間野台SC	
4	大久保東FC									7	バサニオール誉田FC	
8	木更津F. C									3	風早レクトFC	
4	向山イレブンSC									1	市川真間SC	
7	宮野木SC									7	千葉MOD'S	
2	流山隼少年SC									4	船橋丸山FC	
7	大木戸SC レッド									2	カンガル-FC	
3	鎌ヶ谷蹴球会									5	村上SC ホワイト	
1	浦安ジュニアSC									3	柏マイティーFC U-12A	
											1	柏

開会式
4月26日
千葉ポートパーク
円形芝生広場
10時受付
11時開始

6日目
6月21日
準決・決勝
白井陸上競技場
ベスト4

試合時間
① 9:00
② 9:50
③ 10:40
④ 11:30
⑤ 12:20
⑥ 13:10
⑦ 14:00
⑧ 14:50

※ 大会5日目から
第1試合は、10時開始
以後1時間間隔とする。
(ベスト4の組合せは抽選)

開催日	ブロック	会場/担当チーム	ブロック	会場/担当チーム
1日目 (4/29)	c	浦安少年サッカー場 (浦安ジュニアSC)	d	フクダ電子スクエア (千葉美浜FCコパソル)
2日目 (5/3)	E-1	習志野市袖ヶ浦少年サッカー場 (FC習志野U-12)	F-1	浦安少年サッカー場 (見明川SC)
	E-2	千葉市立越智小学校 (大木戸SC)	F-2	中国分スポーツ広場 (市川FC)
3日目 (5/10)	E-1	習志野市袖ヶ浦少年サッカー場 (FC習志野 U-12)	F-1	千葉市立花島小学校 (Wings U-12)
	E-2	習志野市立谷津南小学校 (向山イレブン)	F-2	中国分スポーツ広場 (市川FC)
4日目 (6/7)	E-F	習志野市袖ヶ浦少年サッカー場 (FC習志野 U-12)		
5日目 (6/14)	ベスト8	日立柏総合グラウンド(人工芝)	6日目 (6/21)	準決・決勝 白井市陸上競技場

※審判割当は、第1試合は第3試合の両チーム、第4試合は当日の最終試合の両チーム、それ以外は前の試合の終了した両チームが次ぎの試合の審判を担当する。但し、3日目(5/10)からは、第1試合は第3試合、以後は試合の終了した両チームが担当する。尚、ベスト8以降は派遣審判とする。

平成21年度 第33回全日本少年サッカー大会 千葉県大会

社団法人 千葉県サッカー協会第4種委員会

Gブロック					Hブロック							
上段=ブロック		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	4日目	3日目	2日目	1日目	上段=ブロック	
下段=活動都市		4月29日	5月3日	5月10日	6月7日	6月14日	6月7日	5月10日	5月3日	4月29日	下段=活動都市	
G1	8 三井千葉SC・ジュニア	213		2						248	3 柏市	H1
	7 JACPA千葉SC (A)	214	14	1						249	7 花見川区	
	5 成田SSS キグナス	215	0		5					250	1 市川市	
	8 FC. DESEO	216	0	0	0					251	4 船橋市	
	2 流山東部FC	217	3	1	1					252	8 市原市	
	4 習志野MSS	218	1	2						253	3 市原市	
	1 菅野FC	219	0	0						254	2 我孫子市	
	3 木刈FC	220	PK 4-3	0						255	2 松戸市	
	6 MASAKI FC	221	PK 0	0						256	7 若葉区	
	7 JSC CHIBA X	222	4-5	0						257	6 山武市	
	5 チームスポーツやちよ	223	2	3						258	7 稲毛区	
	2 流山翼少年SC	224	6	0						259	5 富里市	
	1 マリーナFC	225	3	PK 3-1	0					260	3 我孫子市	
	7 作新SC	226	0	0						261	1 市川市	
	8 青堀SC	227	0	PK 4-2	0					262	7 美浜区	
4 高根東SSSホワイト	228	1	1						263	4 船橋市		
3 FORZA! 沼南	229	d-6	3						264	3 桜台FC		
7 千葉アミカルSC	230	0			1				265	5 白銀T-REX		
1 市川K・IFC	231	1	7						266	7 幸町サッカー少年団		
5 村上SCブルー	232	PK 2-4	0						267	8 北条FC		
3 高柳FC	233	0	1						268	1 浦安ワンダーキッズFC		
3 湖北台西SSS	234	0	0						269	3 柏市		
7 FC千葉なのはな リバティーズ	235	4	PK 2-4	0					270	7 千葉FC		
1 新浜FC	236	4	0						271	5 七栄FC		
7 千葉美浜FCコバソル	237	PK 3-4	3						272	7 ジョコーレFC		
5 成田FC	238	3	0						273	4 塚田FC		
7 FC幕西	239	e-1	1						274	8 FCウーノ木更津		
2 フォルテ野田SC	240	0	PK 2						275	1 市川中央リトルキッズ		
6 MSアウル	241	4-2	2						276	7 草野FC		
4 実叡マリンスターズ	242	6	PK 7-6	1					277	6 FC. Cantera Jr.		
3 白井FC ホワイト	243	0	0						278	8 スフィーレFCジュニア		
7 FC千葉なのはなU-12	244	1	1						279	5 ユーカリが丘SC		
1 FC浦安ブルーウィングスUNO	245	0	4						280	3 ルキナス印西SC		
3 柏SSS	246	0	1						281	7 FC千葉なのはな レグラス		
4 ファンタジスタ・FC	247	1	1						282	8 鴨川FC		
5 中志津SC	248	e-2	2						283	1 新浦安グランバ		
									284	2 清水台FC		

開会式
4月26日
千葉ポートパーク
円形芝生広場
10時受付
11時開始

6日目
6月21日
準決・決勝
白井陸上競技場

ベスト4

- 試合時間
- ① 9:00
 - ② 9:50
 - ③ 10:40
 - ④ 11:30
 - ⑤ 12:20
 - ⑥ 13:10
 - ⑦ 14:00
 - ⑧ 14:50

※ 大会5日目から
第1試合は、10時開始
以後1時間間隔とする。
(ベスト4の組合せは抽選)

開催日	ブロック	会場/(担当チーム)	ブロック	会場/(担当チーム)
1日目 (4/29)	d	フクダ電子スクエア (千葉美浜FCコバソル)	e	松戸市主水サッカー場 B (高塚 FC)
2日目 (5/3)	G-1	富津市みなと公園シンボル広場 (青堀FC)	H-1	我孫子少年サッカー場 (高野山SSS)
	G-2	我孫子市立湖北台西小学校 (湖北台西SSS)	H-2	鴨川市総合運動施設サッカー場 (鴨川FC)
3日目 (5/10)	G-1	袖ヶ浦市立蔵波小学校 (三井千葉SCジュニア)	H-1	江戸川大学駒木キャンパスグラウンド (柏イーグルスTOR'82)
	G-2	白井市立清水口小学校 (白井FC)	H-2	鴨川市総合運動公園サッカー場 (鴨川FC)
4日目 (6/7)	G-H	柏イーグルスグラウンド (柏イーグルスTOR'82)		
5日目 (6/14)	ベスト8	日立柏総合グラウンド(人工芝)	6日目 (6/21)	準決・決勝 白井市陸上競技場

※審判割当は、第1試合は第3試合の両チーム、第4試合は当日の最終試合の両チーム、それ以外は前の試合の終了した両チームが次ぎの試合の審判を担当する。但し、3日目(5/10)からは、第1試合は第3試合、以後は試合の終了した両チームが担当する。尚、ベスト8以降は派遣審判とする。

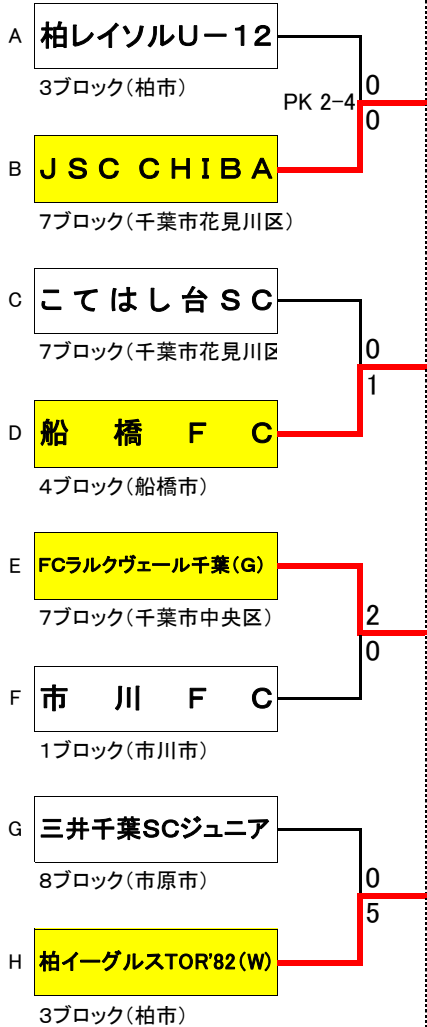
(平成21年度)

第33回全日本少年サッカー大会千葉県大会

ベスト8

6月14日

日立柏総合グラウンド(人工芝)

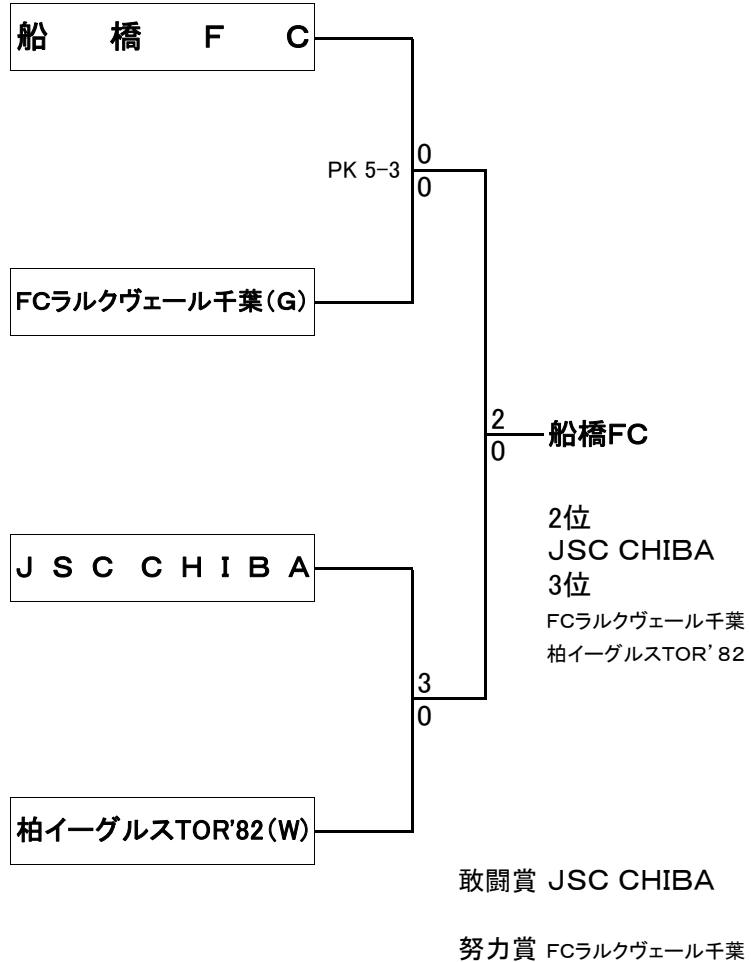


ベスト4

6月21日

白井市陸上競技場

(ベスト4の組合せは抽選による)



グッドマナー賞 柏イーグルスTOR'82

優秀選手(25名)

滝本 晴彦 (柏レイソルU-12)
 野淵 晴輝 (柏レイソルU-12)
 渡邊 康平 (柏レイソルU-12)
 伊藤 達哉 (柏レイソルU-12)
 谷口 良和 (こてはし台SC)
 伊藤 彩人 (市川FC)
 宮下 孝太郎 (三井千葉SCジュニア)
 竹内 達哉 (カナリニョFCセレソン)
 和田 賢人 (柏イーグルスTOR'82 R)
 田中 暉大 (FCラルクヴェール千葉 G)
 野見山 大知 (FCラルクヴェール千葉 G)
 宮崎 巧 (FCラルクヴェール千葉 G)
 伊藤 大将 (柏イーグルスTOR'82 W)

長野 良祐 (柏イーグルスTOR'82 W)
 栗島 健太 (柏イーグルスTOR'82 W)
 山崎 誠人 (柏イーグルスTOR'82 W)
 今村 晃 (JSC CHIBA)
 中村 大智 (JSC CHIBA)
 小林 月幹 (JSC CHIBA)
 剣持 雅也 (JSC CHIBA)
 岡 郁樹 (JSC CHIBA)
 中川 雄貴 (船橋FC)
 小原 航 (船橋FC)
 河合 公平 (船橋FC)
 橋本 諒 (船橋FC)

第 33 回全日本少年サッカー大会千葉県大会

準決勝第一試合

船橋フットボールクラブ VS FC ラクベール千葉 (G)

0-0 (前半 0-0、後半 0-0 PK 5-3)

【戦評】

朝から雨の降りしきる悪コンディションで迎えた両チーム。

FC ラクベール千葉は⑩宮崎君、⑦野見山君を中心にした攻撃陣に加え①田中君、⑤高木君を軸にした鉄壁のディフェンスを持ち味とし、対する船橋フットボールクラブは⑩中川君、②小原君の個人戦術に⑫河合君のオーバーラップ、⑭橋本君の中心とした守備力で勝ち上がってきた。

開始早々キックオフから⑩宮崎君のロングシュートで試合の幕があがった。立て続けに FC ラクベール千葉 (G) は⑩宮崎君をターゲットにしたポストプレーから⑰雨宮君の飛び出しでチャンスを作るが、船橋フットボールクラブも⑮ゴールキーパー菅原君、④飯島君を中心にしっかりと守りきった。3 分にはコーナーキックからゴールと思われたが、オフサイド。その後も前半は FC ラクベール千葉 (G) のペースで進んだ。

サイドが変わった後半、前半しっかりと守った船橋フットボールクラブペースで試合が進み、⑩中川君のミドルシュート、⑫河合君のオーバーラップ⑧池田君のスピードを生かしチャンスを作るが、FC ラクベール千葉 (G) ①田中君、⑥石川君を中心とした守備陣がしっかりと守りきりチャンスをうかがう。

13 分 FC ラクベール千葉 (G) は左コーナーキックから決定的チャンスであったが、惜しくもゴールを割ることができず後半終了。

PK 戦により、船橋フットボールクラブが決勝戦へ駒を進めた。

全体的には雨によるグラウンドコンディションが影響し、お互いに持ち味を出すことが厳しかったがそのコンディションの中でもしっかりとボールコントロール (足元のスキル (動きながら))、判断 (ON、OFF)、見る (ON、OFF) という個人スキルに少し物足りなさを感じた。

今日得た貴重な経験を日々の生活、トレーニングでどう反映させるか選手の成長を今後も見守りたい。

(文責：千葉県サッカー協会四種技術部 和田 治)

第 33 回全日本少年サッカー大会千葉県大会

準決勝第二試合

JSC CHIBA VS イーグルスユナイテッド TOR'82 (W)

3-0 (前半 1-0、後半 2-0)

【戦評】

今大会注目のカード、出来ることなら晴れたグラウンドでの観戦がしたかったです。得点経過は前半 15 分 JSC CHIBA ⑫岡部君が先制点、後半 7 分 JSC CHIBA ⑩剣持君が追加点、後半 19 分 ⑭木村君がダメ押しの 3 点目を決め、試合終了。

お互いのチームの印象はドリブルの JSC CHIBA、ポゼッションのイーグルスが私の印象で、チームの特徴が出ていたと思いますが、天然芝で水溜りがあるグラウンドでこの 2 チームがやろうとしている事は困難だと思っていましたが、様々なゲーム経験を積んでいるのか、チームの特徴は出ていたと思います。

この試合で感じた事は JSC CHIBA の守備から攻撃への切り替えが非常に早い。たぶん、ボールを跳ね返した後のセカンドボールへの意識が高く、そこからドリブルが始まっていたからだと思われます。もちろん、インターセプトを常に狙っている状態である。

全日本少年サッカー大会千葉県予選、準決勝と言う舞台は通常、選手個々の力の何パーセントが出るかが勝敗を左右するものだと思います。個人的には 80 パーセントが出ればチームがやりたい事は出来ると思います。

この準決勝を観戦して、間違いなくこの 2 チームは全国レベルのチームであり、この試合を経験した選手達は成長したと思います。この選手達が秋の大会でどこまでレベルアップしているのか楽しみです。今後、4 種年代を指導する上でこの試合は良い見本であると思います。

(第 4 種委員会 技術部 上條一雄)

第 33 回全日本少年サッカー大会千葉県大会

決勝

船橋フットボールクラブ VS J S C CHIBA

2-0 (前半 2-0、後半 0-0)

【戦評】

午前中から降り続けている雨も小降りとなり、必死に水取り作業を行った役員方々の力もありグラウンドは幾分か良くなってきた。J S C CHIBAのキックオフでスタート。グラウンドコンディションが悪いと感じさせないドリブルでぐいぐいと船橋フットボールクラブ陣内に攻めていく J S C CHIBA。幾度もペナルティエリアに侵入しチャンスを作るが、船橋フットボールクラブの体を張ったディフェンスにより得点が奪えない。テンポよく責める J S C CHIBAに対し、体の張ったディフェンスからしっかりと前線につなごうとする船橋フットボールクラブ。このような時間が続く中 6 分、船橋のロングフィードより裏に抜け出した船橋フットボールクラブ 20 番小原君が、素晴らしいファーストタッチでゴールキーパーと 1 対 1 の状況を作り先制点をあげる。得点后、船橋フットボールクラブに勢いがついたのか J S C CHIBA陣内に攻め込む船橋フットボールクラブ。12 分、船橋フットボールクラブ 8 番池田君の突破から 10 番中川君の右サイドからのロングシュートが決まり 2 対 0。その後も一進一退の時間が続くがスコアは変わらず前半終了。

後半、2 点を追う J S C CHIBA が船橋フットボールクラブ陣内に攻め込む。23 分、J S C CHIBA 11 番越智君がフリーでシュートを放つが外れてしまう。その後もテンポよく責める J S C CHIBA。しかし前半同様船橋フットボールクラブの体を張ったディフェンスよりはじき返されてしまう。また、船橋フットボールクラブはしっかりとボールを奪った後 8 番池田君を中心にボールを大事にしようという意図が見られた。残り 5 分となり J S C CHIBA としてはあせりも見えてもおかしくない時間帯だが、10 番釵持君・9 番小林君・15 番吉岡君を中心に丁寧に攻め込む。39 分、混戦の中から J S C CHIBA のシュートが放たれるが、途中から出場した船橋フットボールクラブ 1 番秋山君のナイスセーブにより得点が奪えず。その後も 1 点を奪いに怒涛の攻撃を仕掛ける J S C CHIBA だが、試合終了のホイッスル。船橋フットボールクラブの 15 年ぶりの全国大会出場が決定した。

悪天候の中、準決勝・決勝が行われた今大会だが、感謝の気持ち・仲間を信じる・切磋琢磨等の気持ちのこもった試合が多く見受けられた。決勝戦、船橋フットボールクラブのファーストタッチ、J S C CHIBA のドリブル&ターン、両チームゴールキーパーが丁寧に確実にボールを取ろうとする姿が印象に残っている。

全ての力を出し切り全力で戦った選手・監督及びチーム関係者の方々、また、グラウンド整備から全て運営に携わった大会役員の方々へ感謝の気持ちと同時に、全国大会に出場する船橋フットボールクラブ、関東大会に出場する J S C CHIBA の両チームの健闘と成長を祈ります。

(文責：千葉県サッカー協会四種技術部 矢島 雄介)